

あなたとつなぐ

甲賀  
こうが

市議会だより

KOKA city assembly report

令和3年(2021)05.01

vol.66



## Contents

- 02 【特集】新年度予算審議
- 05 1月臨時会・3月定例会議決結果一覧表/意見書一覧表
- 06 1月臨時会議案審議・3月定例会議案審議
- 08 常任委員会報告
- 11 代表質問
- 14 一般質問/市の考えを問う
- 21 組合議会報告
- 22 【特集】高校生モニター会議 in 信楽高校
- 24 あなたとつなぐ・市議会議員紹介vol.12



PHOTO [滋賀県高等学校総合文化祭 佳作受賞作品「吊り橋」]

# 集中審査 396.6億円

アフターコロナを見据えた、  
「新しい豊かさ」を追求する  
まちづくりを推進する予算

3月16日から22日の5日間の予算決算常任委員会では、付託された一般会計予算案について、各所管別に審査を行い、討議採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。討議及び主な質疑については、次の通りです。

令和3年度甲賀市一般会計当初予算は、総額396億6千万円。【新型コロナウイルス感染症対策】を実施するとともに、【行政のデジタル化（ICT活用）】推進に関する経費を計上したことにより、予算規模は、対前年度比2億3千万円の増、率にして0.6%の増となりました。

	予算額 (構成比%)
民生費	144億69万2千円(36.3%)
教育費	42億1,490万円(10.6%)
衛生費	37億2,601万5千円(9.4%)
総務費	47億9,909万円(12.1%)
土木費	34億8,483万1千円(8.8%)
農林水産業費	19億5,365万円(4.9%)
消防費	15億5,351万1千円(3.9%)
商工費	6億1,310万円(1.6%)
労働費	1億4,929万9千円(0.4%)
議会費	2億7,498万4千円(0.7%)
公債費	42億7,492万4千円(10.8%)
災害復旧費	1億3,500万4千円(0.3%)
予備費	8,000万円(0.2%)
総額	396億6,000万円(100%)

## 反対討論

「アフターコロナを見据えた」予算は計上されているが、コロナ感染症拡大のなかで、いま最優先すべきはコロナ封じ込めの対策。市独自のPCR検査は一回も計上されていない。行政のデジタル化は、利便性とセキュリティレベルの低さは表裏一体。問題・課題が多い。少子化と高齢化対策の拡充、中学校卒業までの医療費無料化、学校給食費の負担軽減などを求める。

## 賛成討論

100年に一度の予期せぬ世界的なコロナ禍に直面し、さらに感染の恐怖が収束できるまで、今後、国県市との連携を図り、危機管理に対応していくための編成である。経済面、生活面においては、市が目指す新しい豊かさへの様々な支援も、市民に寄り添ったきめ細やかな事業展開ができるものと考えられる。利便性向上等につながる行政のデジタル化推進事業は十分な対処が必要であるが、教育環境にも活かされるものである。

## 賛成多数で可決

## 行政のデジタル化推進予算

### 地域コミュニティICT推進事業 500万円

地域コミュニティのデジタル化を推進するため、最適なシステム検討の調査を行う。

**主な質疑** 区・自治会のデジタル化を進めるためヒアリング等を実施し、対策検討を確認。

### 多言語通訳システム整備事業 338万4千円

タブレットを活用した多言語通訳システムを導入。

**主な質疑** タブレットで通訳者を介し、3者通訳できることで、きめ細やかな対応が出来ることを確認。

### スマートシティ推進事業 1,738万4千円

ICTを積極的に活用し市役所の生産性を向上させるとともに市民サービスの向上や地域活性化につなげる。引越し、結婚などの際、窓口に行かずに手続きできるよう、県や県内市町と共同で電子申請システムと手続きガイドを導入する。

# 令和3年度 一般会計当初予算

## 新型コロナウイルス感染症対策予算

### 新型コロナウイルスワクチン接種事業

1億 9,416万 6千円

迅速なワクチン接種を実施する。

**主な質疑** 甲賀・土山ではバス送迎検討。個別診療所と協力し近くでの接種の体制整備を確認。

### キャッシュレス化決済導入補助

2,625万円

市内店舗でキャッシュレス決済を促進するため、必要な資機材の整備や手数料を支援する。

**主な質疑** 資機材の100件、手数料の250件の根拠を確認。ビジネスサポートセンターと市の関わりを整理するよう指摘。

### 移動販売モデル事業

300万円

感染予防のため高齢者の買い物を支援する。

**主な質疑** 利用者の年齢制限は無い。販売箇所は利用者が歩いていける所で80箇所選定されていることを確認。

### スマート農業モデル実践事業補助

910万円

スマート農業のモデル実践を重ね、省力化や効率化し、接触機会を軽減する。

**主な質疑** 農業法人に対しトラクター、コンバイン、堆肥や害虫防除用のドローン、ラジコン草刈り機などの補助。JAなど農業関係団体に対しラジコン草刈り機の貸し出しを確認。

### 支援対象児童等見守り強化事業補助

400万円

支援の必要な子どもを見守り、虐待を防止する。

**主な質疑** 令和2年度は社会福祉協議会の見守り事業に補助。100世帯に対する事業の実施を確認。

### 周遊型観光促進事業

200万円

マイクロツーリズムを推進しウィズコロナやアフターコロナに対応した周遊型観光事業。

**主な質疑** トレイルやサイクルツーリングのコース作り、SNSを使った周知の費用を確認。

### ホストタウン感染対策

200万円

東京2020パラリンピック出場のシンガポール選手団を受け入れるための感染症対策。

**主な質疑** PCR検査はホストタウンの対象者だけであるが、感染者が広がる懸念があるときは接触者も十分な検査の実施を確認。

### 災害対策事業

3,425万 2千円

防災システムの構築、訓練実施、自主防災組織の強化補助、防災士の育成、備蓄食料、新型コロナ対策の視点で資機材の充実に取り組む。

**主な質疑** 防災マップをA4からB4サイズに変更し手に取りやすく見やすい地図にし、全戸配布すること。備蓄に生理用品がないとの指摘に女性目線で購入段階に検討すると確認。

### 奨学金を活用した若者の定住促進事業

450万円

市内企業・事業所に正規雇用され、市内に居住する方に対し、奨学金返還を市が支援する。

**主な質疑** 制度の開始以降に市内企業に就職された大学卒業、中退、高校卒業の方が対象。最大で年額20万円を5年間支給と確認。

## 主要事業予算

### 庁舎維持管理事業

300万円

庁舎玄関前の思いやり駐車場に屋根を設置。

**主な質疑** 別館前車椅子駐車場の1区画、庁舎正面玄関南側の1区画に屋根工事をすると確認。

### 不燃物処理場運営事業

6,914万9千円

信楽不燃物処理場は月に8日稼働。1日あたり4.3トン受け入れ。約50社が利用。借地の総面積56.8ha中、利用していない面積は43.2ha。

**主な質疑** 地域のための施設である。利用していない土地代の交渉が必要だが、利用地以外にもゴミが埋まっている部分がある。買収を含めて地元と協議し議会にも説明すると確認。

### 学習支援事業

2,650万6千円

生活困窮家庭などの支援が必要な子ども達が将来に夢を描き追い続けるため、生きる力や規則正しい生活習慣を身につけられるよう支援。

**主な質疑** 新規に土山に開設。昼間にも甲南に開設することを確認。

### 在宅老人福祉事業

2,885万2千円

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができ、安心して日常生活を送れるよう各種サービスを提供する。

**主な質疑** 100歳大学事業講座を開催する。いきいき農園の利用料補助も確認。

### 伴谷統合認定こども園整備事業

6億106万円

幼保・小中学校再編に基づき、子ども達に、より良い保育・教育環境を提供するため、保育園施設等を整備する。

**主な質疑** 公立園から私立園への移行と整備を進める。令和3年度中に着手するも、令和4年4月開園は困難であり現在、スケジュールを調整中。辞退の申し出については弁護士相談を行なっていることを確認。

### 就職氷河期世代支援事業

315万7千円

これまで正規雇用の機会に恵まれず様々な課題に直面している方々に対する就労支援と市内企業・事業所の人材確保に取り組む。

**主な質疑** 専任支援員はキャリアカウンセラー、社会保険労務士などの有資格者が企業での実務経験者が就く。世代としては概ね36歳～55歳まで。市役所の雇用も就職氷河期世代まで引き上げた。対象事業者を増やしていくと確認。

### 森林境界明確化推進事業

800万円

一定のまとまった区域の森林の境界を明確にし、間伐等の整備の条件を整え、荒廃化を防止する。この事業で対象となる森林の5%程度の境界が明確になる。

**主な質疑** 毎年6万㎡程度の木材が膨張していく中で、1万㎡程度しか使用できていない状況。体制を整え、森林整備を進めていくことを確認。

### 地域自主運行支援事業

200万円

コミタクが導入されていない地域やバス停までの移動が困難である地域の課題に合わせ、自治会が主体的に実施する移動支援事業の立ち上げを支援する。

**主な質疑** 実際に自主運行されているボランティア輸送をタクシー事業者に変更し、利用料の差額を市が補助できないか等検討していることを確認。

# 1月臨時会・3月定例会議案審議・意見書

## 1月臨時会議案の審議結果

全員賛成で可決した議案	
令和2年度補正予算	一般会計補正予算(第9号)

## 3月定例会議案の審議結果

全員賛成で可決・同意した議案	
令和3年度予算	野洲川基幹水利施設管理事業特別会計予算
	病院事業会計予算
	水道事業会計予算
	診療所事業会計予算
	介護老人保健施設事業会計予算
	下水道事業会計予算
令和2年度補正予算	一般会計補正予算(第10号)
	一般会計補正予算(第11号)
	国民健康保険特別会計補正予算(第5号)
	介護保険特別会計補正予算(第3号)
令和3年度補正予算	一般会計補正予算(第1号)
人事	副市長の選任
条例の一部改正	地域市民センター設置条例
	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例
	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例

条例の一部改正	介護保険条例
	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例
	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例
	国民健康保険条例
その他	第2次総合計画第2期基本計画
	市道路線の廃止(虫生野・加久戸幹線、大河原1号線)
	市道路線の認定(虫生野希望ヶ丘線外5路線)
	財産の取得(史跡紫香楽宮跡公園整備用地、市内小中学校に配備する指導者用コンピュータ)
	財産の処分(デイサービスセンター、ワークプラザ水口)
	土地改良事業計画の概要(用水路1：甲賀町神工区、用水路2：甲賀町田堵野工区、用水路3：甲南町市之瀬工区、用水路4：甲南町塩野工区、用水路5：甲南町下野川工区、用水路6：甲南町上野川工区、用水路7：甲南町上野川工区)
	契約の締結(城山中学校大規模改造(2期)工事)

賛成多数で可決した議案	
令和3年度予算	一般会計予算
	国民健康保険特別会計予算
	後期高齢者医療特別会計予算
	介護保険特別会計予算

○：賛成 ●：反対

議案等の名称	提案者	討論		凜風会							志誠会				日本共産党 甲賀市議員団			公明党 甲賀市議員団			結果									
		反対	賛成	西村 慧	田中 喜亮	林田 久充	山中 善治	橋本 恒典	谷永 兼二	田中 新人	土山 定信	辻 重治	橋本 律子	里見 淳	山中 修平	戎脇 浩	小河 文人	森田 久生	岡田 重美	小西喜代次		山岡 光広	堀 郁子	田中 将之	白坂龍子	糸目 仁樹	竹若 茂國	鶴岡 勲		
新疆ウイグル自治区等での実態公開を日本政府並びに国会から中国政府に促すことを求める意見書	糸目 小河		○	○	●	●			○	○	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	●	否
米軍への「思いやり予算」はきっぱり中止を求める意見書	小西 辻		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	否
75歳以上の医療費窓口負担増の中止を求める意見書	小西 土山		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	否
内閣官房機密費の透明性を求める意見書	山岡 田中喜		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	否
新型コロナウイルス感染抑制のための社会的検査を求める意見書	山岡 山中修		●	○	●	●			●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	否
生活保護制度における扶養照会をやめることを求める意見書	岡田 白坂		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	否
補足給付の支給要件の見直し、高額介護サービス費の上限額の引き上げの撤回を求める意見書	岡田 里見		●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	否
少人数学級の推進を求める意見書	竹若 堀		●	○	●	●			●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	●	否

### 意見書 議決結果

議長のため採決に加わらない

## 3月定例会議案審議

新年度予算案を中心に審議する3月定例会は、2月18日から3月26日まで開かれました。新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染防止に努めながら、執行部から提案された報告3件、新年度予算10件、人事案件1件、条例改正7件、補正予算6件、第2次総合計画第2期基本計画を定める議決、その他（市道路線

の認定1件・廃止1件、財産取得2件・処分2件、土地改良事業の概要を定める議決7件、契約1件）、また議員提案の規則改正1件及び意見書8件について、慎重に審議しました。「ピックアップ」では、賛否の分かれた議案や質疑が多かった議案の本会議及び委員会質疑と討論の骨子を紹介します。

## PICK UP 1

## 国民健康保険特別会計予算

歳入歳出予算を84億9600万円と定める。対前年度比8300万円減。国保税率は据え置き。

## 主な質疑

Q 税率据え置きは評価するが、県が示した標準保険料は前年度比約1万円減。引き下げは可能ではないか

A コロナによる影響で約1億1千万円減収見込み。現行税率でも6千万円不足する見込みのため基金で対応。国保運営協議会でも議論していただき据え置きとした。

Q 特定健診の実績と目標値は

A 昨年末の実績で40・2%、令和3年の目標は54%。

## 反対討論

7年連続の据え置きの努力は評

価するが、県が示した標準保険料からみれば引き下げは可能。国保の構造的危機打開のためには国庫負担を増やす必要がある。

## PICK UP 2

## 後期高齢者医療特別会計

歳入歳出予算を20億6800万円と定めるもの。対前年度比1300万円増。

## 主な質疑

Q 滞納状況、現在3割負担の人は、「2割負担」の対象となる人は

A 1月末で1万2750人のうち225人が滞納。現役並みの3割負担は589人、「2割負担」となる人は約2500人。

Q ジェネリック医薬品に変えていない人の理由は

## 賛成討論

努力支援制度は県下2位であり高く評価したい。国保税も据え置きであり、厳しいなかではあるが、頑張っていたらいい。

## 採決 賛成多数にて可決

A 医師の処方次第で、本人の判断まではわからない。

## 反対討論

75歳以上の高齢者を強制的に切り離し、差別医療を押し付ける制度そのものに反対。保険料の増加でさらなる負担増となる。

## 賛成討論

高齢者は増えているが、一般会計からの繰り入れで負担軽減が図られている。軽減措置もあり、予防にも力を入れている。

## 採決 賛成多数にて可決

## その他の議案（全員賛成で可決・同意）

- ◆ 副市長人事 正木仙治郎（再）
- ◆ 小原地域市民センターの位置を信楽町柞原739から16411に変更。
- ◆ 市道路線の廃止（虫生野・加久戸幹線、大河原1号線）
- ◆ 市道路線の認定（虫生野希望ヶ丘線、水口北内貴線、大河原1号線、唐戸川滝谷線、城が丘団地27号線、野田下浦8号線）
- ◆ 財産の取得（史跡紫香楽宮跡史跡公園整備事業用地）6051㎡を6051万円取得。
- ◆ 市有財産の処分（水口町宇川のデイスターセンターの建物等を社会福祉法人湖東会に無償譲渡）
- ◆ 市有財産の処分（水口町名坂の建物等を公益社団法人甲賀シルバー人材センターに無償譲渡）
- ◆ 甲賀2地区7地域の土地改良事業計画の概要を定める議決、老朽化した農業用水排水路などを整備する計画（甲賀町神、甲賀町田堵野、甲南町杉谷、甲南町塩野、甲南町野川等）
- ◆ 契約の議決（城山中学校大規模改造2期工事を6億3069万6千円で辻寅建設株式会社と契約）

# 1月臨時会・3月定例会議案審議

## コロナワクチン接種予算化

1月21日臨時会が開かれ、令和2年度一般会計補正予算(第9号)を全員賛成で可決しました。今回の補正予算は、歳入歳出それぞれ1億2752万8千円を追加するもので、全額国費。新型コロナウイルス感染症の発生状況に対処するため、ワクチンの接種体制の経費が計上されています。

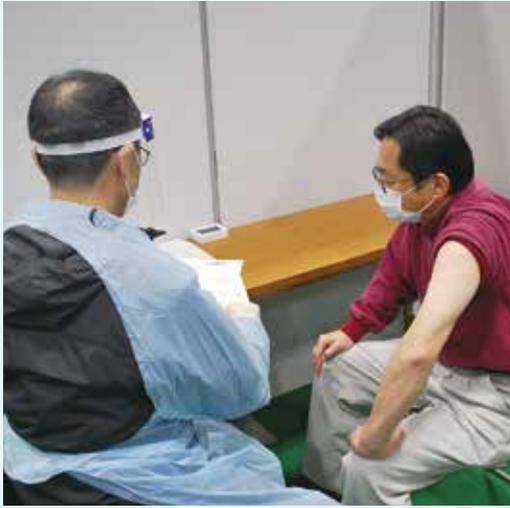
コロナワクチンは、すでに医療従事者を対象に接種が始まってお

### 5月12日から高齢者集団接種開始

り、市が責任を負う65歳以上高齢者については5月12日から集団接種が実施されます。対象は、16歳以上の市民約7万7千人。集団接種が基本ですが、体制が整えば、医療機関での個別接種も可能です。

主な質疑では、接種率の根拠やワクチンの安全性と有効性、また安定供給と接種体制の整備について意見が出されました。

### 1月臨時会



ワクチン接種のシミュレーション

#### 《集団接種会場》

- 水口 水口体育館アリーナ(午前・午後)
- 甲南 忍の里・プララ多目的ホール(午後)
- 信楽 信楽開発センター大集会室(午後)

### 介護保険特別会計

PICK UP 3

歳入歳出予算を81億7900万円と定めるもの。対前年度比2億3100万円増。

#### 主な質疑

Q 介護保険料を据え置きした理由、見直しは

A 第7期の給付費が見込んでいたよりも少なく、基金が5億4千万円ある。現時点で基金を3億円残した程度で給付費の増加に備えた。

#### Q 特養の待機者と解消は

A 待機者は、市内8施設で831人(重複)、名寄せをしたら、514

### 補正予算

PICK UP 4

令和2年度一般会計補正予算(第10号)

国が進めるGIGAスクール構想実現にむけ、授業等に必要となる指導者用のコンピュータを早期に導入するための経費(5071万1千円)を計上。歳入は、繰入金で対応。令和3年度一般会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の好循環を生み出すため、

人。第8期で、小規模多機能型居宅介護2カ所、地域密着型特定施設を1カ所整備する計画。

#### 反対討論

保険料の据え置きは一定評価する。第8期の施設整備は不十分、待機者解消に力を入れるべき。法改正で負担増となるだけに市独自の軽減策が必要。

#### 賛成討論

基金を取り崩して負担を抑えたことは評価する。保険料区分も市独自で12段階にしている点も評価する。施設整備の必要性も認識していただいている。

#### 採決 賛成多数で可決

地元店舗で利用できるクーポン券を配布する事業費(3億5654万円)を計上。歳入は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金と市の財政調整基金で対応。

市内全世帯に一世帯2500円分を、さらに一人2500円のクーポン券を配布。市内の店舗で1000円以上買い物したときに、1枚5000円分利用できる仕組み。使用開始は、9月1日から。

#### 採決 全員賛成で可決

# 総務常任委員会 日誌



左から（前列）副委員長 田中喜克 委員長 森田久生（後列）里見淳・田中将之・山岡光広・辻重治・西村慧・林田久充  
 総合計画、財政、自治振興、危機管理等に関わる委員会です。

- 1月21日  
 第2次甲賀市総合計画(第2期基本計画)・甲賀市消防団組織再編計画(案)・甲賀市消防施設長寿命化計画(案)
- 2月5日  
 第2次甲賀市総合計画(第2期基本計画)・甲賀市ICTビジョン策定方針・公共施設等総合管理計画「第1期行動計画」(素案)・第4次甲賀市行政改革大綱策定方針(案)
- 3月15日  
 甲賀市地域市民センター設置条例の一部改正・第2次甲賀市総合計画(第2期基本計画)を定めることにつき議決を求めること

## 消防団組織再編計画

少子高齢化や被雇用団員の増加、勤務形態の多様化等社会情勢の変化により消防団員の確保が難しくなるなど、消防団の置かれている環境は大きく変化している。今後予想される変化に対応できる組織体制づくり、「消防施設長寿命化計画」と連携しながら、地域防災力の向上と安全安心のまちづくりに資する計画の策定を行う。

### 計画期間

- 第1期 令和3年度から令和10年度（8年間）
- 第2期 令和11年度から令和22年度（12年間）
- 第3期 令和23年度から令和38年度（16年間）

## 計画策定の基本的考え方

- 施設や車両の維持管理が困難な状態が予想されるため、機能的で実行力の高い消防団組織の構築。
- 将来にわたって堅持すべき地域防災力の維持を基本に、消防団員の条約定数と実員数の是正再編を行う。
- 常備消防が到達する時間を、分団毎に再編を行う指標とする。
- 支援団員制度等を活用し、有事の際に確実に出動できる初動体制の強化を図る。

## 消防施設長寿命化計画

平成29年7月に策定された、「甲賀市公共施設等総合管理計画」をふまえ、消防関係施設について、改

### 組織図・分団管轄区域図

組織図・分団管轄区域図		構成する班・部	
消防団長 副団長	水口方面隊	第1分団	6班
		第2分団	5班
		第3分団	5班
		第4分団	10班
		第5分団	6班
	土山方面隊	第1分団	3班
		第2分団	3班
		第3分団	6班
		第4分団	6班
	甲賀方面隊	第1分団	1部・7班
		第2分団	1部・6班
		第3分団	1部・4班
		第4分団	1部・5班
	甲南方面隊	第1分団	4班
		第2分団	3班
		第3分団	4班
		第4分団	3班
		第5分団	5班
	信楽方面隊	信楽分団	4部
		雲井分団	4部
小原分団		2部	
朝宮分団		3部	
女性消防隊	多羅尾分団	1部	

### 消防団員定数と実員数(令和2年7月時点)

団員定数 1,120人  
 実員数 1,074人(女性実団員:11人)  
 差 △46人 充足率 96% 平均年齢 36.9歳

修費や更新費用の平準化と市民サービス確保の両立を図る。

### 計画期間

消防団組織再編計画と同期間の令和3年度から令和38年度までの3期、36年間とする。

### 施設の基本的対応

- 分団の自動車庫(詰所)は中核的施設で、基本的には現状の場所を維持する。
- 積載車庫については、第1期においては現状のまま維持、将来的には地域への移管や施設の集約化等を検討する。

## 第2次総合計画第2期基本計画を定めることにつき議決を求める

第2次甲賀市総合計画の第2期目となる基本計画で、この計画内容及び期間等(令和3年2月議会日より掲載)は、総務常任委員会の所管事務調査で9回、厚生文教・産業建設常任委員会の所管事務調査でそれぞれ2回、全員協議会に7回の報告があり、計画内容の詳細にわたり委員間で共有され、審査しました。

また、これまでの調査における意見や提案についても、「新しい豊かさ」を実現するために、適切に議案に反映されており、全員賛成で可決すべきものと決しました。

# 厚生文教常任委員会

日誌



左から（前列）副委員長 山中善治 委員長 山中修平 （後列）戎脇浩・竹若茂國・堀 郁子・岡田重美・谷永兼二  
市民の生活と福祉、文化やスポーツ、教育に関わる委員会です。

- 1月19日  
第2次甲賀市総合計画(第2期基本計画)、公共施設等総合管理計画[第1期行動計画](素案)、子育て支援センターの現状、一時預かり保育事業等
- 2月8日  
児童発達支援センター現地視察等
- 3月10日  
財産の取得
- 3月11日  
令和3年度病院事業・診療所事業・介護老人保健事業会計予算、令和3年度介護保険・国民健康保険・後期高齢者医療特別会計予算、介護保険条例一部改正等

## 子育て支援センターの現状

Q 正規職員が少なくほとんどが非正規。土山、甲南、信楽は正規職員が少ない。危機管理や責任体制の考えは。

A 会計年度任用職員(非正規)も正如同様に公務員。報酬は職種別に設定している。危機管理等も担っていた。

## 一時預かり保育事業

Q 水口子育て支援センターの一時預かりをやめて、あいみらい保育園の人員を増やすとのことだが、スペース面での課題はないのか。

A あいみらい保育園の部屋は一つだが、スペース面も考えていく。うに受け入れるか考えていく。



甲南子育て支援センター

## 児童発達支援センター「つみき」現地視察



児童発達支援センター「つみき」

令和3年4月にオープンした児童発達支援センターを視察しました。児童発達支援センターでは、本人への発達支援、保護者等への家庭での子育て支援を軸に、きめ細かな相談体制を整えたうえで、発達の遅れや偏りなど、発達に課題のある就学前のお子さんの個々のニーズに合わせた遊びやコミュニケーション、日常生活の指導などの支援を行い、お子さんが自分らしく生きる力の基礎づくりの助けをします。センターの愛称「つみき」は、応募により選ばれました。

## 病院事業会計予算

Q 入院の受け入れについて甲賀病院との連携はどうか。

A 甲賀病院から月に数名転院されている。コロナの陽性から陰性になった方も受け入れている。常に連携を図っている。

## 診療所事業会計予算

Q 一般会計からの繰入補助金が減額されているが、経営状況は改善の方向にあると考えてよいか。

A 医師の努力、地域に根差した病院ということで、様々な工夫が評価され、コロナがなければ患者数は増加傾向。そのため、補助金も減額して良いという判断である。

## 介護老人保健施設会計予算

Q 介護リフトが3年度も導入計画だが、リフトの効果はどうか。

A 職員の腰痛の軽減、入所者との接触軽減につながっている。

## 介護保険条例の一部改正

Q 8期の介護保険料は据え置きとされたが、基金をもっと少し取り崩すなどして引き下げできないか。

A コロナの収束で介護サービスが増加することも予想されるので、今回は据え置きとし、基金も若干残した形で対応したい。

# 産業建設常任委員会 日誌



左から(前列)副委員長 小西喜代次 委員長 橋本律子(後列)土山定信・鶴飼 勲・田中新人・小河文人・白坂萬里子・糸目仁樹  
産業、建設、観光振興、上下水道、生活環境に関わる委員会です。

- 1月20日  
第2次甲賀市総合計画(第2期基本計画)、公共施設等総合管理計画「第1期行動計画」(素案)等
- 2月9日  
合併浄化槽維持管理事業補助金交付要件の変更等
- 3月12日  
甲賀町田堵野工区現地視察、市道虫生野希望ヶ丘線現地視察、令和3年度上下水道事業会計予算、市道路線の廃止及び認定、財産処分の議決等

## 第2次総合計画第2期基本計画

エネルギーに関して脱炭素社会を目指して今後4年間進めていくことの基本的な考え方を記載している。

## 合併浄化槽維持管理事業補助金交付要件の変更

従来は8年間の交付であった補助期間を、4年間延長することによって、浄化槽設置と維持の負担を少しでも減らすものである。

## 市道虫生野希望ヶ丘線現地視察

3月議会で市道認定議案が上程された市道虫生野希望ヶ丘線の起



甲南町希望ヶ丘地先

点である希望ヶ丘小学校の現地視察をした。

## 土地改良

### 甲賀町田堵野工区現地視察

老朽化に伴い更新が予定されている田堵野工区の用水路を現地視察した。



甲賀町田堵野地先

## 令和3年度水道事業会計予算

受水費6500万円減額は、基本水量が1日当たり34,530㎡から、令和3年度から12年までの10年間で31,000㎡に変更になったため。

## 令和3年度下水道事業会計予算

不明水対策については特効薬がないため、調査をして補修する繰り返しになる。コロナ禍の収益悪化は令和3年度の施設使用料で約0・25%の減である。

## 市道路線の廃止

虫生野・加久戸幹線及び大河原1号線は路線を延伸するため一旦廃止。

## 市道路線の認定



水口北内貴線

虫生野希望ヶ丘線及び水口北内貴線は道路整備基本計画に基づいた幹線道路網の整備について市道路線として認定するもの。

大河原1号線・唐戸川滝谷線は国道477号及び県道南土山甲賀線のバイパス道路整備に伴い発生した旧道敷地を県から移管を受けるため市道路線として認定する。

城が丘団地27号線・野田下浦8号線は民間住宅開発に伴い、新たに整備された住宅団地内道路につき市道認定する。

## 財産の処分

水口町名坂地先にある甲賀市ワークプラザ水口の建物を公益社団法人甲賀市シルバー人材センターに無償譲渡する。

# 各会派による 代表質問

## 目次

令和3年3月2日

### 令和3年 第2回甲賀市議会定例会代表質問

順番	氏名 (会派名)	質問事項
1	お かわ ふみ と 小 河 文 人 (志 誠 会)	1 令和3年度予算について 2 新型コロナウイルス感染症対策についての現況と課題 3 脱コロナ社会に向けての政策課題
2	やま なか よし はる 山 中 善 治 (凜 風 会)	コロナ禍における社会の状況変化や価値観の変化に伴う、まちづくりへの関連や影響について 1 2期目初年度を迎えての施政方針・政治姿勢について 2 令和3年度予算について 3 第2次総合計画・第2期基本計画について 4 コロナ感染対策について 5 アフターコロナを見据えた変化について 6 コロナ禍における危機管理について 7 教育委員会部局の施策について 8 大戸川ダム関連の進展に対する所感と対策を問う 9 名神名阪連絡道路関連の今年度の展開と新年度の展望について 10 伴谷統合認定こども園整備事業について 11 国家公務員の地域手当の仕組が福祉現場への運営交付金の算定方式にも影響することについて
3	た なか まさ ゆき 田 中 将 之 (公明党甲賀市議団)	アフターコロナを見据えた持続可能な甲賀市をつくるために 1 新型コロナウイルス感染症の教訓について 2 SDGsを市政運営に活かすことについて 3 地方創生、イノベーションについて 4 DX、デジタル化について 5 地域経済について 6 観光振興について 7 持続可能なまちづくりのために
4	こ にし き よつぐ 小 西 喜 代 次 (日本共産党甲賀市議員団)	1 国政の焦点となっている課題について市長の所見を問う 2 生活保護の扶養照会への対応について 3 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について 4 公立甲賀病院の新型コロナウイルス対策について 5 幼保・小中学校再編計画について 6 自治体のデジタル化はなにをもたらすか 7 2021年度予算について

#### ■答弁者の凡例

総合政策部理事	総政理事	危機・安全管理統括監	危機統括監	総合政策部長	総政部長
健康福祉部長	健福部長	総務部理事	総務理事	市民環境部長	市環部長
上下水道部長	水道部長	こども政策部長	こ政部長	産業経済部長	産経部長
		教育委員会事務局理事	教育理事		



# 代表質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

**志誠会**  
小河 文人



## 令和3年度予算編成の方針は

◎アフターコロナ「新しい豊かさ」スタートアップ予算とは。

**市長** 4年間の取り組みを礎とし、さらには、アフターコロナにおける「新しい価値観」「新しい生き方」「新しい家族のあり方」などを包摂した「新しい豊かさ」を市民の皆様とともに「探求」し、変革の扉の先にある、新しい未来に向かってスタートを切る大変重要な予算と位置付けている。

◎市民税の落ち込みマイナス13.8%に対する経済損失の額について。

**市長** 約122億円の損失と考

◎公立甲賀病院における2度にわたるクラスターの発生について。

**市長** 感染防止対策を徹底し、甲賀圏域の中核病院としての責務を果たし、ワクチン接種への積極

的な対応など、地域医療への貢献を積み重ね、信頼の回復に努めて頂きたいと考えている。

◎高等専門学校誘致について。

**市長** 市工業会や市商工会と連携し高等専門学校の設置に向けて強く要望を続けていきたい。

◎その他、次の項目を質問した。

自治振興会・文化芸術の振興・3中小企業支援策・病児保育・デジタル化推進について・国県政策への要望・学校再編計画と義務教育の考え方・教科担任性について・新たな工業団地の計画と企業誘致・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について等。



甲賀市にもストリートピアノを。写真は東京都庁の「草間彌生監修 都庁おもいでピアノ」

**凜風会**  
山中 善治



## アフターコロナのまちづくり

◎コロナ禍における徹底的な行政改革とは。

**市長** 人口減少や超高齢化社会を背景に、アフターコロナにおいて行政改革は今まさに大きな転換期を迎えている。デジタル化の潮流は一気に行政サービスの在り方を変えていくことが予測され、技術革新や規制緩和によりもたらされる「時間」や「情報」を有効に活用することでサービス向上に還元する。

さらに、多様化・複雑化する市民ニーズに添えていくため、市民自治を育む活発な活動と、多様な主体によるサービスや技術を創出する仕組みを構築し、「協働」を前進させた「協創」の機運の醸成により課題解決に取り組む。

**健福部長** 生活困窮者の負のスパイラル改善について。新型コロナウイルス

感染症の影響により就労や収入等の生活相談が急増した令和2年3月から、市民の困りごとに対応するため、通常の相談業務に加え、社会福祉協議会とともにワンストップ窓口として別館1階に相談窓口を設けている。

◎国家公務員の地域手当の仕組みの福祉現場への影響について。

**総務部長** 地域手当は、介護報酬をはじめとする福祉現場への運営交付金の算定においても影響があると考えられ、地域の人材が条件の良い都市部等へ流出し、地方でのサービス低下や人材不足につながる懸念されることが懸念される。現在、厚労省の社会保障審議会ですでに、自治体間の「級地」の見直しを市としても注視していく。

滋賀県	大津市	草津市	栗東市	10%
	彦根市	守山市	甲賀市	6%
	長浜市	東近江市		3%

滋賀県各市町の地域手当率

QRコードで質問の録画が見られます。

## 代表質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

公明党  
田中 將之



### 持続可能なまちづくりのために

◎市長は「新しい豊かさ」をキーワードに第2次市総合計画第2期基本計画を提案された。コロナ禍により市民の常識が大きく変わり、新たな価値の創造が盛り込まれた計画。計画に示された行政経営の方針の「仕組みを変える」という視点に共感を得たが、その思いは。

市長 コロナ禍で、行政の根幹的な責務である「市民の生活を安定的に継続させながら、生命・財産を守ること」の難しさを実感し、また生き方、働き方の多様化が進む中、従来の公平、画一的な制度や支援に限界を感じ、その対応に向けた考え方を「仕組みを変える」とした。現在の過剰な規制や複雑な仕組みの中には、市民の要望に応じたものも多くあり、長年の積み重ねのなかで時代に合わなくなり、結果として、民間投資や技術



革新を阻害しているものもあり、行政経営をより自由度の高いものへ転換することを示した。また、行政内部の「ひと」「もの」「カネ」には限界があり、行政の自前主義からの脱却に向けて、専門的知見をもった民間人材を活用し、「オープンイノベーション」の取り組みを進めている。今後は、「分野横断の基本的姿勢」を、組織、職員、職員の風土として根付かせるとともに職員が次々とチャレンジすることができ環境を整えることが、持続可能なまちづくりにつながるものと考えている。



SDGs：持続可能な開発目標

日本共産党  
小西喜代次



### 市立施設でのPCR検査を

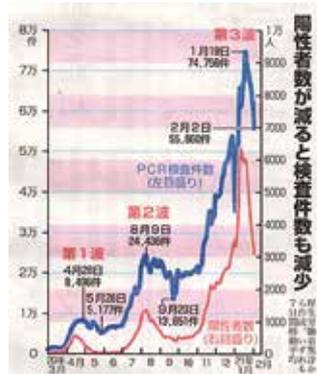
◎生活保護の扶養照会は、本市では本人が照会を拒めば行っていないが、「扶養照会は義務ではない」とする国会答弁をふまえた対応を。

健福部長 これまで以上に弾力的運用が必要であると考えている。

◎新型コロナウイルスの特徴は無症状の陽性者が感染を拡大することになり、陽性者を早期に見つけ・保護することが重要。県任せにせず、市独自に市立の施設での頻回、定期的なPCR検査の社会的検査の実施を。

健福部長 検査体制は、県において一元的・総合的に整備されることが望ましいことから、市が独自に検査を実施する考えはない。

◎市長は公立甲賀病院の病院管理者である。全職員、患者さんへの継続的、頻回のPCR検査が必要。感染抑止に対する認識は。



「しんぶん赤旗」日曜版より

市長 クラスターを発生させない、医療従事者による媒介を防ぐことが非常に重要と認識している。

◎幼・保小中学校再編計画は、周辺地域の過疎化、少子化対策、地域の活性化に逆行するのではないか。

市長 新しい教育システムの導入、公共施設等総合管理計画との整合性、地域活性化策などの課題がある。

◎地域の学校再編検討協議会の結果を尊重し、存続を決めた地域への対応が必要ではないか。

教育長 新たに設置する審議会で今後の方向性をまとめた。

# 16人の議員が市の考えを問う

令和3年  
3月8日・9日・10日

## 目次

### 令和3年 第2回甲賀市議会定例会一般質問（通告順）

順番	氏名	質問事項	順番	氏名	質問事項
1	たなか よしかつ 田中 喜克	1 甲賀市観光振興計画及びこれに沿う「飯道山周辺観光ルート整備活用計画」について 2 地域に根づくまちづくりにもっと目を向け、「生ごみ堆肥化事業」のような市内全域展開を。	9	たなか あらと 田中 新人	1 成年年齢引き下げについて 2 食料・農村・農業とSDGsについて
2	いどめ まさき 糸目 仁樹	1 農産物販売促進の支援について 2 国内回帰企業誘致の進捗を問う 3 夢の学習と地場産業支援を繋げられないか	10	はやしだ ひさみつ 林田 久充	1 甲賀市における新型コロナ感染の現状について 2 自然と調和のとれたセンスある景観づくりについて 3 団地内の公園管理の考え方について
3	もりた ひさお 森田 久生	1 「新型コロナワクチン接種事業」について 2 「甲賀市庁舎管理規則の適正な運用」について	11	おかだ しげみ 岡田 重美	1 感染リスクの高い医療機関、高齢者施設等のPCR検査実施について 2 いのちを守り幸せに生きるための性教育について 3 特別障害者手当について 4 甲賀斎苑の利用について
4	しらさか まりこ 白坂萬里子	コロナ禍での諸課題について 1 雇用対策の強化について 2 ワクチン接種について 3 がん検診受診機会の確保について 4 生活保護の弾力的運用について	12	はしもと りつこ 橋本 律子	1 築こう豊かな地域助け合い事業 2 外部監査の事業精査と今後について 3 公民館機能の改善を
5	やまなか しゅうへい 山中 修平	1 市庁舎における車いす駐車場のあり方について 2 商標権に関する甲賀市の考え方を問う	13	やまおか みつひろ 山岡 光広	1 国民健康保険について 2 子ども子育て支援センターについて 3 旧町時代の道路に係る課題について 4 家庭用消火器の更新について 5 小中学校でのICT教育について
6	ほり いくこ 堀 郁子	1 ヤングケアラーへの支援について 2 SDGsと性教育について 3 里親制度に対しての支援について 4 LINEなどのSNSを使った相談窓口	14	つちやま さだのぶ 土山 定信	1 地震対策について確認します 2 生徒の少ない中学生のクラブ活動について 3 甲賀市の茶業について
7	にしむら けい 西村 慧	1 市政における「LINE」活用について 2 ズビエ活用に向けた整備について 3 市役所内の組織風土改革について	15	さとみ あつし 里見 淳	1 史跡紫香楽宮整備活用計画について 2 屋外広告物条例の優良意匠屋外広告物について 3 地域クーポンのデジタル化について
8	たになが けんじ 谷永 兼二	1 ICT活用における教育の「新しい豊かさ」とは 2 コロナ禍における適正な選挙と投票率向上について	16	たけわか しげくに 竹若 茂國	1 甲賀市生涯学習推進計画の策定について 2 24時間365日誰一人取り残さない介護、看護、看取りの取り組みについて 3 子どもの権利を守る養育費支払い履行のための支援について 4 児童・生徒の通学路の安全対策について



# 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

田中 喜克  
凜 風 会



**Q** 飯道山周辺観光整備で新駅設置を  
ルート整備と鉄道の可能性を見る

**Q** 市観光施策に現有する、交通手段の各鉄道  
やコミバスの更なる利活用の考え方は。

**建設部長** 公共交通

機関を活用した観光  
ルートを巡る種々提案  
を行い、利用促進に取  
り組む。あわせて、観  
光地の魅力の更なる磨  
き上げ、「市観光振興  
計画」とリンクさせなが  
ら部局横断的に、公共  
交通活用の可能性を検  
討していく。



急がれる「飯道山周辺観光ルート整備」

**Q** 甲賀市が全国に先駆ける環境施策「生ごみ堆  
肥化事業」の更なる市域での拡大と今後、どの  
ように展開しようとしているか。

**市長**

甲賀市は低炭素・循環型のまちづくり  
を目指し、市民・事業者・行政が協働して、貴  
重な資源の有効活用・再利用するなど、ごみの  
減量化に努めている。「生ごみ堆肥化循環事業」  
についても、大変有効な事業と認識をしており、  
現行システムの課題・検証を進め、資源循環の  
更なる展開を図っていく。

糸目 仁樹  
無 所 属



**Q** 国内回帰企業誘致の現状と展望は？  
**A** 用地確保を進め誘致を進める

**Q** 昨年9月議会で可決した固定資産税優遇措  
置で企業誘致の現状はどうか。経産省発表の、  
サプライチェーン対策補助金採択企業への売  
り込みはしているか。

昨年6月議会での提  
案時と違い、今は売  
り込む企業がわかる。  
日本を代表する企業  
がたくさん採択され  
ており、甲賀市に誘  
致出来たら経済効果  
は大きく雇用が多く  
生まれる。



補助金採択企業一覧 (QRコード)

**産経部長**

市外企業からの新規立地案件が7  
件、本市内立地企業の拡充案件が9件ある。採  
択企業への売り込みはしていないが市内事業者  
で採択された企業があり、更なる投資を働きか  
ける。同時に本市では産業用地が不足している。  
令和2年度の調査で候補地にした用地への誘致  
を図りたい。

他、農作物販売促進、夢の学習と地場産業支  
援について質問しました。

森田 久生  
志 誠 会



**Q** 庁舎内での「しんぶん赤旗」集金は  
**A** 「甲賀市庁舎管理規定」等に抵触

**Q** 日本共産党甲賀市議員団等による、「しんぶ  
ん赤旗」の庁舎内における勧誘・集金等の実態  
は。

**総務理事**

合併以前から管理職を中心に、各  
職場において、集金・  
勧誘等に応じていた。

**Q** 我が会派「志誠会」  
等が、庁舎内での集  
金等の行為を問題提  
起してから、どの様  
な対応を取ったのか、  
その後の状況はどう変わったのか。



当日の一般質問を報じた産経新聞

**総務理事**

新聞は、庁舎管理規則の物品にあ  
たり、庁舎内における勧誘・集金行為等は、同  
規定に抵触する旨、部長会等で周知徹底を図り、  
共産党議員団にも市の見解を通知した。その結  
果、本年2月以降は、勧誘・集金・配達等は、  
全て無くなった。

**Q** 新型コロナウイルスの当市における接種方  
法は。

**健康部長**

当面は、水口体育館・忍びの里プ  
ララ・信楽開発センターにて、集団接種で実施。  
以降は医療機関での個別接種も視野に入れて調  
整を進める。

## 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

QRコードで質問の録画が見られます。

白坂萬里子  
公明党

**Q** がん検診、受診機会の確保について  
**A** 上限年齢を撤廃し受診していただく

**Q** コロナ禍の影響でがん検診の受診率が大幅に低下している。本市の実態・検討策は。

**健福部長** 受診率

は半減している。受診機会の拡大を図るため、受診勧奨に工夫し、肺がん・大腸がんの受診上限年齢を撤廃し、75歳以上も医療機関で受診できるように調整している。

**Q** 厳しいコロナ禍での雇用対策を応援・強化し、「地方創生臨時交付金」を活用し、市役所でのつなぎの雇用に繋げている。

**市長**

コロナ禍の中、離職に追い込まれたり、雇止めとなった人の再就職は県や市施策との連携のもと情報提供を行い、最優先に募集したい。

**Q** ワクチン接種の一連の流れを伺う。

**健福部長**

市では、ワクチンの流通管理や接種後の副反応観察のため、まずは集団で実施し、基礎疾患のある方については、事前に主治医と相談のうえ接種するよう4月中には案内をする。

**Q** コロナ禍の中、生活保護の扶養照会は、どこまでも申請者に寄り添い弾力的運用を。

**健福部長**

適切な対応をしていく。

山中 修平  
志誠会

**Q** 庁舎東側の車いす駐車場の便利に  
**A** 屋根をつけ、玄関近くにも造る

**Q** 設計当時の車いす駐車場の認識は。

**総務理事**

法令に従って、駐車場全体の2%以上、6区画を確保した。

**Q** 「思いやり駐車場」の目的は。

**総務理事**

車いすの方だけでなく、高齢者やけが人、妊産婦など、配慮が必要な方のためのパーキングで、西側と北側出入り口に計8区画設けている。



「思いやり駐車場」が待たれる東側正面玄関

**Q** 市役所東側正面の車いす駐車場は、玄関に遠く屋根も無いので、足の不自由な運転者には厳しい状況にある。西側玄関近くには、屋根付きの車いす駐車場があるが、多くの人は、行きやすいので自然と東側へ駐車している。東側玄関近くにも、車いす駐車場の新設を求める。

**総務理事**

屋根つきは無理だが、東側玄関近くに、「思いやり駐車場」を1区画新設のため、設計業務を行っている。また、既存の車いす駐車場にも1台分だが、屋根を設置できるよう進めている。

堀 郁子  
公明党

**Q** 多層的支援体制構築・拠点整備必要  
**A** 地域共生社会の仕組みづくり

**Q** ヤングケアラーは認知度が低く表に出にくい。周知や声を拾い実態把握、節目での支援や心理的支えが必要。多層的支援体制構築拠点整備は。

**健福部長**

4月に地域共生社会仕組みづくりを構築。断らない相談窓口を作り必ず支援に結び付ける。

**Q** 性教育の遅れ、親も学び直しが必要。子どもを守り情報精査のため産婦人科医からの授業は。

**教育部長**

学習指導要領に基づき中学校は養護教諭経験者、小学校は助産師の命の授業を行っている。保護者の啓発理解協力が重要。PTA連絡協議会役員と話し性教育を盛り込めるよう協力。

**Q** 子どもを守る里親制度は大切。周知や支援を。

**こ政部長**

里親相談会は検討。学校、里親連合会、里親支援専門相談員との連携は個々の相談に応じ家庭児童相談室で行う。支援強化充実を図る。

**Q** 虐待、自殺者の増加に対しLINE相談設置を。

**健福部長**

1月から生活支援のLINE相談を始めた。どのような相談でも受け付けることを周知する。



QRコードで質問の録画が見られます。

# 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

西村 慧  
凛風会



**Q** 市役所組織風土改革で重要なことは自ら変わろうとする意識・主体的な行動

**市役所内の組織風土改革に対する思いは。**

**市長** 変化による葛藤や不安、軋轢に幹部が対峙し、乗り越える姿を部下に見せることが重要。

**令和2年度から3年間、組織風土改革支援委託事業(事業費1509万8千円)の方向性は。**



約600人の市職員が勤務する甲賀市役所本庁舎

**総務部長** 本市の未来を担う20代、30代、40代の職員が、積極果敢にチャレンジできる風土醸成を後押しするものとした。これらによって、更なる市民サービス向上と信頼される市役所としたい。

**「LINE」等における市内のデジタル・デイド(情報格差)の支援体制は。**

**総政理事** 窓口相談やスマホ等機器の使用について、市内での教室等の開催を調整している。

**市内ジビエ処理施設整備の方向性は。**

**産経部長** 専門的知見を有する民間企業との連携なども視野に入れ、調査研究を進める。

谷永 兼二  
凛風会



**Q** 教育における「新しい豊かさ」とは「学びの豊かさ」「人間関係の豊かさ」

**ICT活用における教育の「新しい豊かさ」とは。**

**教育長** 学校教育ではICTの活用によって確かな学力の育成が図られるとともに、休業時や遠隔地でも学習可能となり、「豊かな学び」につながる。一方で、通信機能の活用によって人と人との結びつきがより強まり、「豊かな人間関係」が構築できる。

**学力だけではない独自の教育、甲賀市で教育を受ける新しい価値を見出すことが、定住や移住につながるのではないかと考えるが。**

**市長** 甲賀市で歴史、文化、芸術に囲まれた豊かな暮らしを送るなかで特色ある教育を受けることが、これからの時代に求められる創造力また個性を生み出す土台となり、そして心から住み続けたいという地元地域への愛着につながる。と考える。



田中 新人  
凛風会



**Q** 成年年齢はいつから変わるのか  
**A** 来年4月1日18歳に引き下げる

**成年に達すると何が変わるのか。**

**市環部長** 成年年齢の引き下げにより、親の同意なしで契約、結婚などが可能となるが、一方、飲酒、競輪、競馬などのギャンブルはこれまで通り20歳までは行うことは出来ない。

**成人式は、自治体の判断で実施できるが。**

**教育理事** 県内他市町の動向を注視しつつ、検討を重ねた結果、当市は、「20歳」現行通り。

**女性の婚姻開始年齢を引き上げる理由**は。

**市環部長** 社会的・経済的な成熟度の観点から、男女間に特段の違いはないことから、婚姻開始年齢における男女の取り扱いを解消する。

**スマート農業の現状と開発目標は。**

**産経部長** スマート農業の推進支援として一番の課題となる畦畔の除草作業の省力化に向け、リモコン式草刈機の関心の高さから機械導入及び実践に向けた調査や研修予算を計上。



リモコン式草刈機実演会



QRコードで質問の録画が見られます。

# 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

山岡 光広  
日本共産党



**Q** 国保税引き下げは可能ではないか  
**A** 検討した結果「据え置き」

**Q** 平成27年度から国保税率が「据え置き」されていることは評価するが、県が示した標準保険料は年間一人約1万円減。引き下げは可能。

**市長** コロナによる税込不足もあり検討した結果、据え置きとした。

**Q** 懸案になっている市道水口第四台7号線は平成5年に崩落したまま、安全柵と復旧計画を。水口

笹が丘の歩道の激しい凸凹は早期に改修を。甲南町深川地先の側溝のど真ん中に電柱、側溝蓋も鉄板のまま、改修を。



水口町笹が丘 水口第四台 甲南町深川 凸凹の歩道(左) 市道崩落(中) 側溝に電柱(右)

**建設部長** 第四台の崩落現場は早急に安全柵を講じる。(復旧)工法を検討する。凸凹歩道は年次計画で補修する。側溝の電柱は移設、鉄板も含めて側溝改修する。

**Q** 家庭用消火器は、設置義務ではないが、使用期限が過ぎた消火器がほとんど。点検して更新の啓発をするべきではないか。

**危機統括監** 広報等を通して啓発する。

土山 定信  
凜風会



**Q** 地震対策として、家具転倒防止は啓発に取り組んでいる

**Q** 最近各地で強い地震が発生していて、部屋の様子が配信されている動画を見ると、家具転倒防止の必要性を強く感じた。市としてどのように啓発しているのか。

**危機統括監** 家具転倒や落下防止対策は、大変重要な方策であり、庁内関係部局と連携を図り対策率が向上するように取り組んでいく。

**Q** 南海トラフ巨大地震が発生すると、市として予想される被害を聞く。

**危機統括監** 最も被害が大きいとされる平日朝5時に発生した場合の予想として、全壊建物771棟、半壊6362棟、負傷者616人、死亡34人となっている。

**Q** 寝たきりの方々の安全は、より努力する必要があると思うが。

**副市長** 寝たきりの方への対応は大変重要であるので、精度の高い方法で啓発したい。皆さんの寝室の家具や寝たきりの部屋は是非対応願います。



地震はいつくるかわからない

里見 淳  
志誠会



**Q** 紫香楽宮整備活用計画について  
**A** 市民が参画し、整備から活用へ

**Q** 歴史を活かしたまちづくりとは。

**教育理事** 文化財を地域の資源として位置づけ、市民が参画し、地域の魅力発信になるような整備や活用を行う。次世代への継承に向け、歴史文化を活かした甲賀市らしい取り組みを進める。

**Q** 紫香楽宮整備活用計画の進捗は。

**教育理事** 宮町地区での史跡公園を進めている。次年度は公園整備の基本設計を行う。地域住民の理解と協力が重要で、雲井自治振興会や立命館大学との協働の提案もいただき、地域活性化の起爆剤になるよう期待している。

**Q** 県との協働体制は。

**教育理事** 県の財政状況が厳しい中、補助金は凍結されている。積極的な支援を得るため、特別史跡への昇格を目指す。管理や活用面で全国模範となるよう努力し、人的・財政的支援を粘り強く求める。



史跡公園整備予定地

# 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

QRコードで質問の録画が見られます。

竹若 茂國  
無所属



**Q** 在宅療養の休日・夜間の充実を  
**A** 地域医療審議会にて議論検討

**Q** 24時間365日、誰一人取り残さない介護、看護等の仕組みは。

**健福部長** 休日・夜間診療体制の整備拡充のため在宅療養支援の検討を行う。

**Q** 医療介護関係者の慢性的不足の解消をどうするのか。

**健福部長** 介護のイメージアップ、外国人材就労支援、資格取得支援等で人材の定着をはかり、他府県の取り組みを参考に進める。

**Q** 教育基本計画は、理念、それに花を咲かせ実を着けるには、生涯学習推進計画が必要ではないか。

**教育長** 教育基本計画に基づき、地域づくり、家庭教育力の向上、持続的な生涯学習社会の実現につながる生涯学習の充実を図る。

**Q** 2年度から、ひとり親家庭養育費請求支援しやすい制度にするために、養育費を市が肩代わりする制度にできないか。

**市長** 利用者等の意見を聞き、明石市の実態を見て利用しやすい運用方法を検討する。



子どもへの支援

## 第10回 議会報告会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策を講じた上で、次の要領で意見交換会を実施します。事前申込制とします。詳しくは議会事務局(☎0748-16912258)までお問い合わせください。感染拡大状況により中止する場合があります。

### 総務常任委員会

日時：令和3年5月18日(火) 19時30分～2時間程度  
場所：甲賀市まちづくり活動センター『まる一む』  
テーマ：「消防団の皆さんと語ろう!!」  
当市の消防団の課題や今後の展望について  
対象者：消防団員限定

### 厚生文教常任委員会

日時：令和3年5月19日(水) 19時00分～2時間程度  
場所：水口社会福祉センター 福祉ホール  
テーマ：「持続可能な健康づくりを考える」  
・健診率の向上  
・日常的なスポーツ活動の推進ほか  
対象者：健康推進員  
自治振興会(健康寿命を延ばそうモデル事業)  
スポーツ推進委員ほか30人

### 産業建設常任委員会

日時：令和3年5月20日(木) 13時30分～2時間程度  
場所：甲南公民館大会議室  
テーマ：「コロナ禍における地域経済を考える」  
・支援、再生の方策・新しい生活様式で町の元気を  
対象者：市内観光・金融・工業・商工・農業・業業・林業  
各団体代表者限定

#### 訂正とお詫び

2月1日付で発行いたしました前65号記事で、以下通り議員名の誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。

P12 代表質問

訂正前「白坂萬理子」

訂正後「白坂萬里子」

P15 一般質問

訂正前「森田久夫」

訂正後「森田久生」

## 組合議会報告

### 甲賀広域行政組合議会

令和3年第1回定例会

3月30日

令和3年第1回甲賀広域行政組合議会が3月30日に開催され、提出された2議案が全員賛成で可決されました。

#### 令和3年度一般会計予算

令和3年度一般会計予算は、歳入歳出総額47億1156万7千円で、対前年度11億2844万円の増額、対比は131・49%です。

これは、衛生施設で基幹的設備改良工事に係る工事費負担が主な要因です。

改良工事は、約14億3千万円、市指定ゴミ袋の製造、流通経費、処理施設運転委託と電気、燃料、薬剤など約5億9千万円、施設の維持補修は、約1億3千万円となります。

消防費は、救急自動車、消防ポンプ自動車の更新に6950万円など、18億5484万円です。

#### 令和2年度一般会計補正予算

補正予算第4号は、歳入歳出をそれぞれ1709万9千円を減額するもので、総額34億9921万円です。

コロナ感染防止対策予算、ゴミの広報、啓発、職員勤務状況等の質疑がありました。



衛生センター

#### 一般質問

4議員から質問がありました。小河・大島議員から焼却炉の排ガス水銀濃度基準超過概要と対応関連について、経過と対応、安全対策の質問がありました。山岡議員から、林野火災とコロナ禍の対応。小河議員から働き方改革。赤祖父議員から施設の延命化についての質問がありました。

### 公立甲賀病院組合議会

令和3年第1回定例会

3月30日

「地方独立行政法人」設置団体としての組合の予算等3議案が上程、慎重審議の上、可決されました。

#### 公立甲賀病院負担金分賦割合に関する条例の一部を改正する条例の制定について

看護学校授業料におけるコロナ対応の減免について、所在市である甲賀市が交付税を受けることから、甲賀市が100%負担することとに改正するもの。

#### 令和2年度公立甲賀病院一般会計補正予算(第1号)について

看護学校授業料減免、医療機器が予算よりも安価で入手できたための差額の減額などを補正。

#### 令和3年度公立甲賀病院組合一般会計予算の議決について

病院運営のための甲賀・湖南2市からの負担金約6億6千3百万円や職員共済費、医療機器整備のための地方債などの歳入歳出予算。予算総額は約16億9千8百万円。

医療機器の更新についての質疑に関しては、院長方針により減額されたとの答弁でした。

#### 一般質問

小西・糸目・立入・小林の4名の議員から、コロナの対応、クラスター処理の正当性等について質問があり、「2度のクラスター発生への反省を踏まえつつ厚労省等の指導を受け適切に処理している。大幅な社会的検査は病院単体としては困難」との答弁がありました。



車いすの方が雨天乗降時に濡れないように改良された乗降スペース



## 高校生 モニター会議 in 信楽高校



### 信楽高校「総合学科」で 自分を見つけ「夢」をかなえる

信楽高校の総合学科は「セラミック系列」「デザイン系列」「普通系列」の3つの系列で構成され、生徒一人ひとりの夢の実現をサポートします。

- 陶芸の基礎から応用まで学びます。
- 美術分野や立体アートについて学びます。
- デザインの基礎基本を大切にし、かつ、創造力の伸長を促します。
- デザインから美術まで、幅広い造形分野への進路実現を目指します。
- 夢実現・個々の進学等に応じたきめ細かな教育。

☆地域みらい留学：生徒数(2021年度)

189人(うち県外留学生 12人)

### コロナ禍での学生生活

- 学校生活が大きく変わった。
- 学校生活で楽しみにしていた学校行事、学園祭、運動会の中止・変更や修学旅行(2年)の中止など残念でならない。
- 友達との交流も社会的距離、マスクでの会話などコロナ禍で真に親しく交流が出来ない。マスクで友達の表情も見えない。
- とりわけ学生寮で生活している生徒は、孤独や寂しさ、病気などへの不安があった。

信楽高校に、地元出身以外の生徒が学んでいる光景は素晴らしく感じた。

こうか、しがらきの魅力発信にもっと、もっと力を入れるべきかと。



## アンケート結果

### 市議会のことについて

- ✓ どんな議員がいるか 知っている3人
- ✓ いつ議会が行われているか 知っている1人
- ✓ 市議会の議場がどこにあるか 知っている2人

### 市議会だよりについて

- ✓ 知らなかった 7人

### どんなメディアから情報を得ていますか？

新聞	2	フリーペーパー	0
テレビ	4	インターネット	2
ラジオ	1	SNS	5
雑誌	0	その他	0

### SNSで使っているものは？

LINE	7	フェイスブック	1
インスタグラム	7	ツイッター	7
その他	3		



## 議会だより どんなのがいい？ 市議会だより を見て

内容・用語など難しい

あまり見ていない

難しい用語、漢字には、  
ルビや用語解説を入れ  
てほしい。

写真が少ない。  
紙面でもっと大  
きくしてほしい。

私たちの情報入手は、スマホ。地元や社会の  
情勢についての情報は、新聞、地域情報から  
間接的に受けている。

生徒自身に身近な情報「小中学校給食費の負  
担軽減・無償化の要望」は目に留まったよう  
である。住民の年齢層それぞれが目に留まる記  
事の掲載が必要かもしれない。



信楽高校の  
みなさん

## モニター会議を終えて

- ・議員さん達が親身になって意見を聞いてくれていてとてもうれしかったです。
- ・県外から来た人たちの意見をちゃんと聞いてくれたのがとても良かったです。
- ・市議会だよりの件についてもよく質問されて色々な世代の人たちの意見を聞いてくれるのは良いなあと思いました。
- ・あまり普段テレビを見ないので、情報を得る場がないのですが、今日議員さんや生徒会役員のみんなの話聞いて私の知らなかったことについて沢山知れたと思います。
- ・やっぱり県外から来た子達は不安でいっぱいだし、頼りたい親は近くにいないし、実家がある県に緊急事態宣言が出たものなら私は想像もつかないなと思いました。
- ・予算の多さ(甲賀市のコロナへの予算)に驚いた。
- ・ある程度難しい漢字にふりがなを使っしてほしい。
- ・モニター会議でもとても新鮮で少し異様に思えたが、様々な意見・見解を聞いて勉強に、そして興味を持てた。
- ・議会だよりを読めてなくてあまり意見を言えていませんでした。でもコロナで心配なことを言えてよかったですと思いました。
- ・市議会議員の考えが聞けてよかったです。
- ・こういう機会を作ってもらってよかった。
- ・はきはきと答えられたと思う。
- ・甲賀市議会だよりを見て、デザインについては濃い色のところ(見出しの部分など)ばかり印象に残り(目に入り)残り他の文字の大切な部分を注目にしないと感じました。
- ・文字ばかりで読みにくく少し空間を利用してほしいと思いました。
- ・どこか遠く感じていた市議会をとても身近に感じる事ができました。議員の皆さんもとても優しく接していただき、私も率直な感想や発言をすることができました。
- ・神戸の高校でもこのような機会はなく直接思いを伝えることができただけでもためになることばかりだったので家に帰ってからも拝読させていただこうと思います。本当にありがとうございました。



# あなたとつなぐ

## 市議会議員紹介 最終回

vol.12

市民のみなさんに市議会議員をみぢかに感じていただきたいとの思いから、議席番号順に全議員をクローズアップしていきます。

つじ じげ じ 甲賀町在住  
辻 重 治



### Q 議員を志したきっかけは？

旧甲賀町の良さや課題を新市に繋ぎ新しい甲賀市が、大きく発展する事。

### Q 議員になって感じたことは？

市内には歴史ある多くの資源と、豊富な人材の多さを感じた。

### Q 議員活動する中で特に意識しているところは？

常に現場主義をモットーに、声を聴き情報を伝えること。

### Q 市民とのコミュニケーションで気をつけていることは？

気軽に身近な議員でありたい。

### Q あなたにとって、市のおすすめスポットは？

静かで神秘的な、油日神社、油日岳です。

はし もと りつ こ  
橋 本 律 子 甲南町在住



### Q 議員を志したきっかけは？

育児を通してまちづくりの機会を得、“女性の声”もっと生かせたらと。

### Q 議員になって感じたことは？

「議論・提案のいろはが行政サービスの流れに起因する」大きな責任。

### Q 議員活動する中で特に意識しているところは？

市民の声を大切に、常に“有言実行”の姿勢で取り組む姿勢。

### Q 市民とのコミュニケーションで気をつけていることは？

相手の意を良く聴き、価値観の共有を図る。そして、良否に関せず答える。

### Q あなたにとって、市のおすすめスポットは？

国の重要文化財、甲南の新宮神社の楼門を背景とした四季。

## 編集後記

▶この春も市内の各所で地域自慢の「桜」が、美しく咲き誇っていました。私たちの心の機微・うれしさ・寂しさを上手く表してくれる桜。この満開時も、あつという間に過ぎ、今は葉桜、桜木はもう次の咲き誇る準備を始めたのでしょうか。自慢の桜を守り育てていただいている地域の方々のご尽力に感謝しなければなりません。  
■議会だよりに記した令和3年度甲賀市予算の多くの事業も、住民の願い、まちの将来を見据えて、市当局は多くの時間、事前調査・調整を経て計上されたのであろうと思います。事業・花開く時まで、更なるご尽力をお願いします。もの成し得た時、その時はもう過去。先にまた新たな目的・目標が見えます。留まらず一歩でも前へ進みたいものです。  
(広報特別委員 田中 喜克)

## 議会の傍聴ができます。

本会議と委員会は誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する方は議会事務局までお問い合わせください。

### 6月議会の予定

- 6月4日 9時30分～  
本会議(第1日)議案上程・提案理由説明
- 6月14日 9時30分～  
本会議(第2日)議案審議
- 6月15日 9時30分～  
本会議(第3日)一般質問
- 6月16日 9時30分～  
本会議(第4日)一般質問
- 6月17日 9時30分～  
本会議(第5日)一般質問
- 6月18日 9時30分～  
本会議(第6日)一般質問
- 6月21・22・23・24日 9時30分～  
各常任委員会
- 6月29日 9時30分～  
本会議(第7日)最終日

6月						
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

## カメラの



### 「吊り橋」

今回の表紙写真は、信楽高校写真部の奥村朱音さんの写真です。撮影場所は、信楽町勅旨の「保良の宮橋」です。なんと白黒フィルムで撮影された作品で、昨年の秋の滋賀県高等学校総合文化祭で佳作に選ばれました。  
以下は奥村朱音さんのコメントです。  
『この写真は新入部員歓迎撮影会で撮影したものです。4月に入部したたのにコロナの影響でなかなか始まりませんでした。7月になってようやく部活動が始まり、初めての撮影会でした。当日の朝はあいにくの雨でしたがすぐに晴れ渡り、陶芸の森から玉桂寺まで延々と歩きながら、友達と楽しく観光気分でも撮りました。この写真は深く考えずに撮ったので、受賞の知らせを聞いた時びっくりしました。次は佳作よりも上の賞を取れるように頑張りたいと思います。』